

事業者名：株式会社インフィニマム（令和6年4月認定）※法人成り前の令和元年10月にも認定取得済み

事業継続力強化計画の特徴

- ◆非常時のみではなく平時にも活かされる取組
- ◆計画の運用サイクルを回すことを重視した取組

所在：島根県松江市北堀町 159 番地 1（本社）

業種：インターネット付随サービス業

従業員数：1人（2024年2月現在）

設立年月日：令和2年11月27日



企業の概要について

当社はホームページの制作を軸に、企画から制作、分析、そして運営まで一貫して対応しております。加えて、これに付随するデザインや動画制作のサービスも提供しています。

なぜ事業継続力強化計画作りに取り組んだのか（策定したきっかけ）

知人から、「BCPは、災害時のみでなく平時にもメリットがある」と聞いて、BCPに関心を持ったことがきっかけ。自社はBCPも策定しているところ、事業継続力強化計画を策定した理由は2つある。1つ目は、本計画の認定を取得すれば、認定企業名が中小企業庁のホームページに掲載される等、自らが事業継続に取り組んでいる企業であることを対外的にPRできるため。2つ目は、自社の事業継続の取組を段階的にステップアップするために、本計画の策定を通して、まずは、自社の「現在の取組状況」と「今後の計画」を整理し、分析するため。

これらの自社の事業継続の取組は、自社の本業にも思わぬ好影響を与え、「顧客の事業継続に貢献する」という観点でサービスを提供できるようになった。例えば、自らが顧客に納品したホームページが、トラブルで使えなくなった時に備えて、データをバックアップし、バックアップから復元する訓練を定期的実施するようになった。これらの有事を考慮したサービスは、自社の付加価値となり、競合他社との差別化にも寄与している。

取組の紹介（事前対策）

◆ヒト

- ・有事に代替作業ができるよう、大阪の同業他社との協力体制を整備。当該協力体制によって、平時から協業する関係へと深化し、自社の大阪への販路拡大に繋がった。

◆モノ

- ・機材リスト、ポータブル充電器、バックアップサーバーを整備。

◆カネ

- ・火災保険に加入済み。また、必要時に売掛金を現金化するサービスに事前登録済み。

◆情報

- ・定期的に、重要情報を複数の媒体にバックアップ。
- ・自社が使用しているデジタルツール（会計ソフト等）を棚卸した上で、代替手段等を事前に整理。代替手段を検討する過程で、類似ツールを比較したことから、セキュリティリスク等の観点で、ツールに対する理解が深まり、顧客に対してもより具体的な提案ができるようになった。

事業継続力強化計画の認定後の取り組み

書き物として計画を作成するのみでなく、実際に計画を運用することを大切にしている。避難訓練やシミュレーション訓練を定期的実施し、記録した上で、訓練内容に合わせて、備蓄や資機材等の見直しを行っている。また、緊急連絡先や取引先のリストを定期的に更新している。さらに、災害時に迅速かつ柔軟な対応を行うために、ルール（契約書様式や業務規定等）を、災害時を考慮した内容へと、定期的に見直している。

事業者からのメッセージ

弊社が目指すものは、災害や緊急事態が発生した際にも事業を迅速に再開し、地域社会の復旧に貢献することです。具体的には、同業他社との連携を強化し、危機管理体制を構築することで、地域全体のリスクを低減させます。

その中でも大事にしている事は、共生共栄です。単に自社の事業継続を目指すのではなく、地域社会全体が一体となって危機を乗り越え、相互の成功と繁栄を実現することを意味します。災害時には、救急車やその他の緊急対応サービスが適切に機能するよう、企業間での協力が求められます。



代表取締役の福間正人さん